

# 図書館報 みずもと

第28号  
2009年4月

## 目次

- 情報処理環境としての図書館  
(情報メディア教育センター長 刀川 眞)
- 特集：新入生のための  
図書館活用ガイド
  - 暇な時間は図書館で過ごそう
  - 新入生へお薦めの本
  - 図書館オンラインサービス
  - 貸出Q&A
- 新規導入データベースのご案内
- 開館カレンダー

# 情報処理環境としての 図書館

文=刀川 眞

(情報メディア教育センター長)



情報を扱う過程は大きく、外部から情報を取り入れる段階（入力）、取り入れた情報を加工する段階（処理）、加工した情報を外部へ発信する段階（出力）に分けられます。もちろんこの3つはきれいに分離しているわけではありません。たとえばデータベース検索で対象を絞り込むような場合、検索結果を見（入力）、検索目的との適合性を考え（処理）、絞り込み検索の指示を与える（出力）、というように三者は短時間に繰り返されます。あるいは誰かに自分の意見を述べる時には、まず自分の意見を話し（出力）、態度や顔色から相手の反応を見（入力）、相手の受容度を判断しつつ話し方や内容を調整し（処理）、話し続ける（出力）、ということを短時間に繰り返します。このようにミクロに見ると情報の入力・処理・出力は常に循環していますが、マクロに見ればデータベース検索は情報の入力であり、意見を述べることは情報の出力といえます。

さて図書館には多くの蔵書があり、また各種のデータベースにアクセスできるように、その内部もしくは背後に大量の情報を抱えています。情報は使われることによってはじめて意味があるように、図書館も

このような大量情報が使われること、すなわち利用者から見れば入力することで、はじめて価値が出ます。実際、我々は図書館で本を借りたり調べものをするように、情報の入力の場合としての使い方が多く、また図書館をそのように考えています。

しかし自分自身と図書館との付き合い方を振り返ると、入力以上に情報を処理する場として利用することが多かったように思います。その典型が受験勉強に図書館を利用していたことです。自宅に勉強部屋はありましたが、特に昼間は自宅で勉強する気になれず、往復の時間をかけてもわざわざ図書館まで勉強しに出かけていました。辞書を使うなど図書館にある情報を使うこと、すなわち入力としての利用が無かったわけではないですが、ほとんどは持ち込んだ問題集やノートを使っていました。なぜ図書館に行っていたのでしょうか。それは、ラジオや雑誌など勉強の邪魔になるモノが周囲に無いことや、他の受験生が熱心に勉強している姿が刺激になり、共感したりするからです。みな熱心に下を向き、座席が満席になるほど混んでいてもほとんど私語は聞こえず、ただ鉛筆が走る音とページをめくる音のみがしていました。

ところで、図書館をこのような情報処理の場として利用するのは無駄なことでしょうか。確かに蔵書の利用効率の点で考えると、図書館は蔵書を閲覧する場として捉えた方が良いでしょう。私が通っていた図書館でも、受験生が集まり過ぎて一般閲覧者に支障がでるようになったため、受験生用と閲覧者用とで座席を分けていました。

しかし電子メディアの急速な発展と普及により、図書館の性格も急激に変化しています。インターネットやそれに基づく様々なサービスにより、個人が世界のデータベースに直接にアクセスしたり、コンテンツそのものを入手できる範囲が急激に拡がりつつあります。そうすると“蔵書庫”としての図書館の特性は大きく変化せざるを得ません。このような変化を肯定的に捉え、これからの図書館は情報処理の環境としての比重を高めるべきではないでしょうか。ただしここでいう情報処理環境とは、単に受験生が利用し易いような机と静かな環境を整えることだけではありません。情報処理の概念をもっと積極的に捉え、個人による思索や書物との対話、他者との議論などを通じて「知を紡ぎだす」あるいは「知を共創する」ことにまで拡張するのです。もちろんそこには蔵書のさらなる充実や、閲覧しやすい仕組みも必要でしょう。しかしそれ以上に重要なことは、より情報を処理し易くすること、すなわち「知を紡ぎだす」あるいは「知を共創する」ために、精神・身体に働きかける環境の整備です。

かつてのヨーロッパには市民がコーヒーを片手に議論を戦わす場としてコーヒーハウスがあり、そこから様々な思想が生み出されたといえます。また今もロンドンの公園では、市民が自由に意見を表明し、それに対して関心を持つ人が自由に討論をするそうです。このような知と知がぶつかり合うための議論の

場や、意見表明の場が必要になるのではないのでしょうか。もちろん静かに思索にふける場も求められるでしょう。また空間としての大きさ、温度などの物理条件もある程度は整えたいものです。

さて、本学の図書館ではこのようなことは無理でしょうか。そんなことはありません。もちろん完全とはいえませんが、現状でも幾つか出来ることがあります。たとえばじっくり考えること。これは直ちに可能です。でもそのためには静寂を守るなど、我々利用者も心がけるべきことがあります。また図書館をデータ整理やレポート作成の場として使うことも、「知を紡ぎだす」ことといえるでしょう。さらに本学図書館にはグループ学習室があります。そこを使えば他の人に迷惑を掛けずに、心行くまで議論を交わすことができます。さらにインターネットにつながったパソコンもあります。これを使えば、学外どころかそれこそ世界の人と対話ができます。

図書館がこれまでの「知の殿堂」あるいは「知識の宝庫」という静的イメージから、より動的な活動を支援する情報処理環境にもフィールドを拡げることを期待します。同時にそれを促すには、我々自身もそのように利用することが必要でしょう。なぜなら図書館を含め大学は、与えられるだけでなく我々自身も作り上げるものだからです。



新入生のための図書館活用ガイド

暇な時間は

# 図書館で過ごそう。

室蘭工業大学附属図書館は理工系の専門書をはじめ、授業に必要な資料が充実していて、勉強に最適な場所です。また、小説などの専門書以外の本や雑誌・新聞なども置いているので、授業の合間に立ち寄って時間を過ごすことができます。以下のチャートで皆さんにおすすめの過ごしかたを見つけてください！

スタート！

- ・図書館に行って勉強しよう！ → 1へ
- ・図書館に行くけど勉強する気がおきない。 → 2へ
- ・図書館に行く暇なんてない。 → 10へ

1

- ・講義の予習・復習などをする → 3へ
- ・それ以外の勉強をする → 4へ

2

- ・本を読みたい → 5へ
- ・本を読む気分じゃない → 6へ

3

- ・勉強には参考書を使う → **A**がおすすめ！
- ・パソコンを使う → **G**がおすすめ！

4

- 勉強する内容は
- ・決まっている → **O**がおすすめ！
  - ・決まっていない → 7へ

5

- ・読みたい本がある → **O**がおすすめ！
- ・読みたい本が思いつかない → 8へ

6

- ・雑誌でも読もうかな → **H**がおすすめ！
- ・なんにも読む気がしない → **F**がおすすめ！

7

- ・資格に興味がある → **C**がおすすめ！
- ・資格には興味がない → 9へ

8

- ・面白い小説はないかな → **J**がおすすめ！
- ・常識人になりたい → 9へ
- ・その他 → 11へ

9

- ・教養のある人になりたい → **J, K**がおすすめ！
- ・時事問題に強くなりたい → **I**がおすすめ！

10

- ・調べたいことがある → **O**がおすすめ！
- ・図書館になかなか行けない → HP から利用できるオンラインサービスがおすすめ (7-8 ページへ)

11

- ・ものづくりに興味がある → **D**がおすすめ！
- ・新しいものが好きだ → **E**がおすすめ！



## 0. 蔵書検索 OPAC



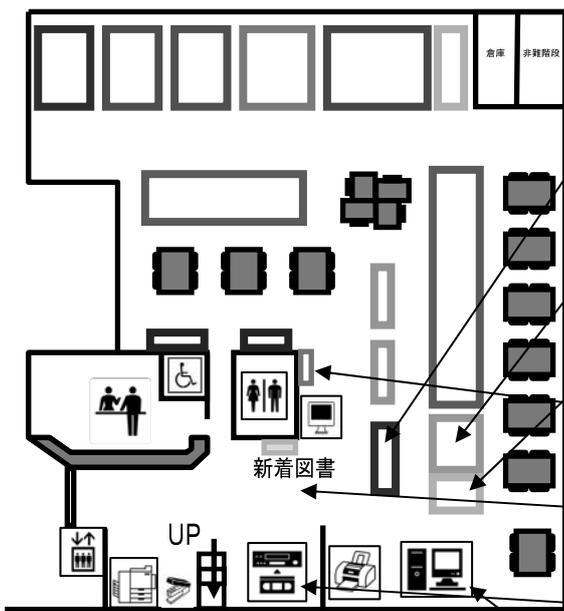
必要な資料はここで検索してください。

資料の場所は”配置場所”に表示されます。

1F一般図書には自然科学・工学系の図書が、

2F一般図書には人文社会科学系の図書があります。

### 1F



#### A. シラバスコーナー

授業計画(シラバス)で教科書や参考書として紹介されている資料が置いてあります。

#### B. 参考図書コーナー(1F/2F)

辞書、事典、ハンドブックなど調べものための資料があります。原則、貸出はできません。

#### C. 資格試験コーナー

資格試験関係の本が並んでいます。  
TOEICの参考書もここにあり。

#### D. ものづくりコーナー

ものづくりに関する資料があります。

#### E. 新着図書コーナー

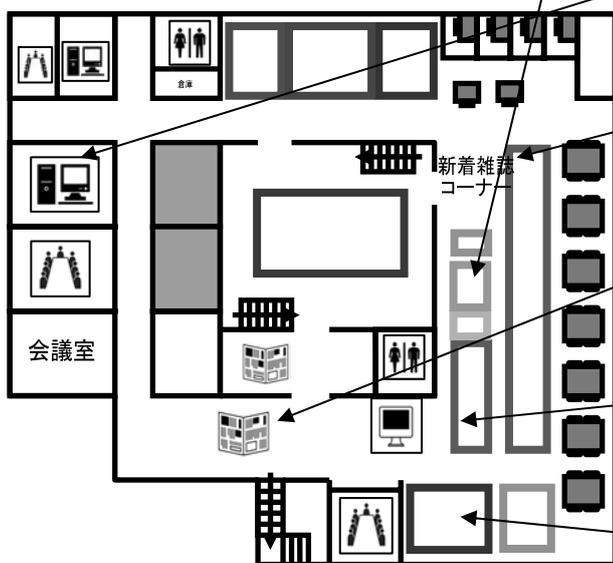
図書館に入って1ヶ月以内の資料が置いてあります。

#### F. 視聴覚コーナー

DVD やビデオが利用できます。  
利用の際はカウンターへお越しください。



### 2F



#### G. パソコンコーナー(1F/2F)

情報メディア教育センターの端末があります。  
プリンターは1Fに設置しています。



#### H. 新着雑誌コーナー

新着雑誌があります。「ダ・ヴィンチ」「キネマ旬報」「じゃらん」などの教養雑誌があります。

#### I. 新聞コーナー

新聞があります。2年以上前の新聞(縮刷版)は1F集密電動書架にあります。

#### J. 2F 一般図書

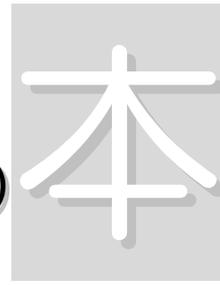
小説(請求記号:913.6 付近)の他、哲学書や芸術などの本があります。

#### K. 2F 文庫新書

文庫と新書、英文のペーパーバックがあります。

新入生のための図書館活用ガイド

# 新入生へお薦めの



新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます！！

新入生に大学時代に読んで欲しいお薦めの小説を在学生に紹介してもらいました。

どうぞご利用ください。

## パズル / 山田悠介著

(角川書店 2004)

文=小野 皓二郎

(機械システム工学科)



配架場所：2F 一般図書

913.6/Y19

友人に勧められて読んだのですが、話の中に入り込んでしまったために一気に読んでしまった本です。この話は、学校を舞台にした事件が起こるところから始まるのですが、初めから主人公に感情移入することは難しいと思います。しかし、話が進むにつれて主人公は変わっていき、またそれに平行して話の中に引き込まれていきました。小説という非現実の世界の中ですが、妙にリアルさを感じるところも原因の一つだと思います。実際にその場にいるかのような臨場感も味わうこともできました。

この筆者は「リアル鬼ごっこ」を書いた人ですので、名前ぐらいいは知っている人もいるかもしれません。また、この本以外にも図書館にはこの筆者の所蔵があるので興味をもたれた方はどの本からでもいいので読んでみてください。

## アヒルと鴨のコインロッカー / 伊坂幸太郎著

(東京創元社 2003)

文=安川 佑宜

(建設システム工学科)

自分がこの本を手にした理由は「ボブ・ディラン」という名前が出ていたからという単純な理由でしたが、読んだ感想としては、爽快感があり面白かったです。この本はとてもいい作品であるのは間違いないなと思いました。

2年前と現在の2つの時間を交互に見せながらものがたりは進んでいき、いろんなところで繋がりが見えてきます。どんどんページをめくっていき、飽きずに読み進めることができると思います。人は生まれ変わるなど面白い考えを持つブータンという国も気になりました。



配架場所：2F 一般図書

913.6/I68



配架場所：2F 一般図書  
913.6/Mi51

## となり町戦争 / 三崎亜記著

(集英社 2005)

文=小野 聡

(電気電子工学科)

世界では戦争が起こっているにもかかわらず、自分にはそんな実感はまるでなく平和だと感じている。それは、自分が「戦争」という情報しか知らず、自分の目で何も見ていないためだ。そんな、戦争の実感を抱くことのできない私たちに向けた本だと思います。この作品はあまり長くなく、一気に読めるスピード感があるため、本を読むことが苦手な方にもお勧めです。あなたも「見えない戦争」を体感してみたいはいかがでしょうか？

## 疾走 / 重松清著

(角川書店 2003)

文=武山 広宣

(材料物性工学科)

あなたは幸運ですか？それとも、その逆？

この作品は、一人の少年に究極といっても過言でない、そんな不幸が作品全体を通じて降りかかっていきます。少年は深く傷つけられていきますが、同じように傷ついた人々との出会いを通じ、生きていこうと強くもがいていくのです。

私たちは、困難や苦しみに直面するとき、自分の悲運、孤独を呪ってしまいたいこともあるかもしれません。この少年の強く疾走していく生き様は、私たちに勇気と励ましを与えてくれます。



配架場所：2F 一般図書  
913.6/Sh28

## 風が強く吹いている / 三浦しをん著

(新潮社 2006)

文=和田 美紀

(応用化学科)



配架場所：2F 一般図書  
913.6/Mi67

最近、風、感じてますか？

箱根駅伝のお話です。青春小説です。陸上に明るくない人も、陸上部だった人も、運動が好きじゃない人も、走るのが好きな人も、この小説から『風』を感じ取ってください。物語で走っている十人も、そんな様々な十人です。自分も一緒になって走っているかのように、スピードに乗って読み終え、最後には最高の爽快感を得ることができる本だと思います。この秋、映画としても公開されます。

# 図書館オンラインサービス

附属図書館ホームページから、図書館の様々なサービスを利用することができます。また、みなさんが学習・研究を進める上で欠かすことのできない様々な学術情報にアクセスできるようになっています。

※ トップページには図書館からのお知らせと開館カレンダーが表示されています。

The screenshot shows the library website interface. A callout box at the top right contains the URL: <http://mitlib.lib.muroran-it.ac.jp>. A central callout box titled '図書館からのお知らせ' (Library News) lists: '図書・雑誌を探す' (Find books/magazines), '論文情報を探す' (Find article information), and '物事を調べる' (Research things), with a note '場合はここ' (In such cases, here). A callout box on the left side lists: '購入リクエスト' (Purchase request) and '利用情報問い合わせ' (Inquiry about usage information). A callout box on the right side lists: '室蘭工業大学紀要' (Muroran Institute of Technology Journal), '図書館報みずもと' (Library News Mizumoto), and '図書館概要' (Library Overview), with a note 'を公開しています。' (is published). The website also features a navigation menu on the left, a calendar on the right, and a search bar at the bottom.

## 図書館ホームページから利用できるサービス

- ・ 蔵書検索 OPAC
- ・ 図書購入リクエスト → 次のページで詳しく説明します。
- ・ 利用情報問い合わせ  
(自分が借りている資料の一覧とその返却期限などを見ることができます。)
- ・ 図書の予約 (貸出中の資料の予約ができます。)
- ・ 文献複写・図書借用申込
- ・ 電子ジャーナルの利用 (主に学内限定です。) など

みずもと 27 号 9・10p に詳しく掲載しています。

「みずもと 27 号」pdf(紀要・広報ページ)

<http://mitlib.lib.muroran-it.ac.jp/kanpou/27/index.htm>

# 図書購入リクエスト

HP 上から室工大生の学習や教養のために必要な資料の購入リクエストをすることができます。  
選定・購入は月に一度です。

The screenshot shows the library's website interface. On the left is a navigation menu with items like 'トップページ', '中期目標・中期計画', and '図書検索 OPAC'. The main content area is titled '図書購入リクエスト' and contains a form with the following fields: '利用者ID', 'パスワード', '氏名', '申込日', '所属区', '書名', '著者名', '発行所', '発行年', '金額', and '希望理由(必須)'. There are also checkboxes for '採用基準' and '申込方法・留意事項'. Below the form, there is a note: '申込は、本学学生月2件、その他月1件までです。'

利用するには利用者 ID(「図書館利用証」記載の数字) + パスワードが必要です。  
初めての方は、図書館カウンターでパスワードの発行手続きを受けてください。

## 申込方法

- ① 申込み前に、図書館に所蔵していないかを確認してください。⇒蔵書検索 OPAC
  - ② 「留意事項」と「選定基準」を必ずご覧のうえ、「図書購入リクエスト」の入力フォームの画面で、利用者 ID とパスワードを入力し、送信ボタンを押してください。
  - ③ 図書の情報を入力して下さい。
  - ④ メールでの入荷連絡を希望する場合は、入荷連絡欄の「要」にチェックをいれ、連絡先を入力してください。
- ※ 図書館にある申込用紙からも申込みできます。

# 貸出 Q&A

Q1. 何冊まで、どのくらいの期間借りることができますか？

利用者区分	冊数	期間
学部学生・ 科目等履修生	10 冊	14 日 (留学生は 30 日)
大学院学生・研究生 教員・名誉教授 教員以外の職員	15 冊	30 日
学外の方	5 冊	14 日

※ 返却が遅れると「遅れた日数分の貸出停止」となります。

Q2. 資料の返却方法は？ …自動貸出返却装置、カウンター、返却ポストから返却できます。

【重要】本棚に直接戻さないでください。

また、以下の資料は自動貸出返却装置ではなく、カウンターか返却ポストに返却してください。

- ・ 付属 CD のある資料
- ・ 延滞した資料

Q3. 書庫にある雑誌は借りられますか？ …カウンターで借りることができます。

Q4. 借りたい資料が貸出中で次に借りたいのですが。 …予約することができます。

貸出予約をすると、資料が返却され次第お知らせします。

はじめて貸出予約を行う方はカウンターで初期パスワードの発行をしてください。

Q5. 禁帯出(=貸出禁止)図書は借りられませんか？ …夜間特別貸出ができます。

対象資料 : 禁帯出の参考図書(白書、年鑑、統計書、規格等を含む)

貸出期間 : 閉館1時間前 ~ 翌開館日の開館後1時間

Q6. DVD・ビデオなどは借りられますか？ …特別なものを除いて館内利用のみです。

Q7. 今借りている資料をまだ借りていたいです。 …カウンターで貸出更新ができます。

予約が入っておらず返却期限を過ぎていない資料は、一度だけ貸出期間を更新することができます。

Q8. 借りた資料を無くしてしまいました。 …弁償していただくことになります。

手続きがありますので、平日の9時~17時の間にカウンターにお越しください。

Q9. 資料の配置場所が研究室です。利用できますか？

…配置場所の事務室に直接問い合わせてください。

Q10. その他わからないことがあります。 …カウンターへご相談ください。

## 新規導入データベースのご案内

2009年4月より、次のデータベースを新規導入することとなりましたのでお知らせいたします。

### \* Scopus (エルゼビア社提供・英語・学内アクセス(同時アクセス数無制限))

科学・技術・医学・社会科学分野をカバーする、世界最大級の書誌・引用データベースです。  
16,000誌のジャーナル、2200万件の特許情報、科学に特化したWeb情報を収録しています。

The screenshot shows the Scopus search interface. A search box contains the query "TITLE-ABS-KEY(h2 vehicle)". The results show 651 items. Two results are visible:

Document (sort by relevance)	Author(s)	Date	Source Title	Cited By
1. Cellular and humoral immune responses to viral antigens create barriers to lung-directed gene therapy with recombinant adenoviruses	Yang, Y., Li, Q., Ertl, H.C., Wilson, J.M.	1995	Journal of Virology 69 (4), pp. 2004-2015	753
2. Overview of the Far Ultraviolet Spectroscopic Explorer mission	Moss, H.W., Cash, W.C., Cowie, L.L., Davidson, A.F., Dupree, A.K., Feldman, P.D., Friedman,	2000	Astrophysical Journal 538 (1 PART 2), pp. L1-L6	359

A callout box in the top right of the screenshot contains the URL: <http://www.scopus.com/>

### \* JDreamII (科学技術振興機構提供・日本語・学内アクセス(同時アクセス5))

ID, パスワードが必要です。詳しくはお問い合わせ下さい。

JST が作成した科学技術や医学・薬学関係の文献情報を手軽に検索できるようにしたデータベースサービスです。4,900万件の記事を収録し、海外文献について日本語で抄録を読むことができます。

The screenshot shows the JDreamII search interface. The search criteria are:

- キーワード: h2
- AND キーワード: engine
- AND 言語: 英語

The search results show 23 items. The first result is:

ANSWER 1 OF 23 .JSTPLUS .JST COPYRIGHT

整理番号: 08A060218  
和文標題: Rh/Al<sub>2</sub>O<sub>3</sub>触媒上における燃料リッチH<sub>2</sub>燃焼の二次元詳細モデル化  
英文標題: Two-dimensional detailed modeling of fuel-rich H<sub>2</sub> combustion over Rh/AQ20 catalyst  
著者名: MAESTRI Matteo, BERETTA Alessandra, GROPPI Gianroberto, TRONCONI Enrico (Dipartimento di Energetica, Laboratorio di Catalisi e Processi Catalitici, Politecnico di Milano, Piazza Leonardo da Vinci, 32, MAESTRI Matteo, VLACHOS Dionisios G. (Dep. of Chemical Engineering, Center for Catalytic Sci. and Technol. (COST), Univ. of Delaware, Newark, DE.), FARAVELLI Tiziano (Dipartimento di Chimica, Materiali e Ingegneria Chimica "G. Natta", Politecnico di Milano, Piazza Leonardo da Vinci)

A callout box in the bottom right of the screenshot contains the URL: <http://pr.jst.go.jp/jdream2/>

ご意見・ご要望・ご質問等ありましたら、学術情報係  
(内線 5191 / gakujo@mmm.muroran-it.ac.jp)まで  
お願いいたします。

# 平成21年度前期 図書館開館カレンダー

2009年

	日	月	火	水	木	金	土
4月				1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30		

	日	月	火	水	木	金	土
7月				1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	

	日	月	火	水	木	金	土
5月						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
	31						

	日	月	火	水	木	金	土
8月							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30	31					

	日	月	火	水	木	金	土
6月		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30				

	日	月	火	水	木	金	土
9月			1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30			

開館時間	無地	9:00~21:00	授業期の月~金曜日 試験期の月~金曜日 試験期の土日・祝日
		9:00~17:00	休業期の月~金曜日
		10:00~17:00	土曜日・日曜日
			休館日

編集発行 室蘭工業大学附属図書館  
 〒050-8585 北海道室蘭市水元町27番1号  
 TEL : 0143-46-5189 FAX : 0143-46-5196  
 URL : <http://mitlib.lib.muroran-it.ac.jp/>